

平成29年度 全国少年少女山口県予選大会 競技規定

山口県空手道連盟 審判委員会

I. 道着について

- ① 空手着には道場名および山口県スポーツ少年団のワッペンだけは表示してもよい。
- ② 全国大会のワッペンや日の丸は表示してはならない。
- ③ 帯は主催者側で用意するが、マイ帯の着用も認める。
- ④ 金属類のヘアバンド、ヘアピン等の使用は一切認めない。
- ⑤ 空手着メーカーについては指定しない。

II. 形競技

- ① 1, 2回戦は
全空連基本形(ゲキサイ第1・第2、平安、又はピンアン初段～5段)の中から選択することとし、同じ形を繰り返し演武することができる。
但し、選手が4名以下の場合には1回戦のみ全空連基本形とする。
- ② 3回戦以降は
全空連第1指定形、第2指定形、又は1, 2回戦でまだ演武していない形の中から選択することとし、同じ形を繰り返し演武することができる。
- ③ 3位決定戦を行う。
3位決定戦は全空連基本形および全空連第1指定形、第2指定形から選択する。
(それまで演武した形も使用できる。)
- ④ 演武は、予選・決勝とも2名で行う。
- ⑤ 演武開始は主審の笛の合図で行う。
- ⑥ 審判員は審判員5名の赤・青旗の多数決により決定する。

III. 組手競技

- ① 勝敗は6ポイント差とする。
- ② 競技時間は1分30秒フルタイムとする。
- ③ 安全具：全空連検定メンホー(No.5以上)、全空連検定小学生用赤・青リバーシブル拳サポーター、ボディプロテクター、全空連検定小学生インステップガードおよびシンガードを装着すること。
小学生3～6年生男子組手出場選手は必ずセーフティカップを装着すること。
- ④ テンカウントルールは採用しない。
- ⑤ 3位決定戦を行う。

IV. その他

- ① 監督・コーチの競技場内への入場は認めない。

以上